

## 第33期第8回常任理事会議事録

日時：2005年3月7日(月)10時05分～12時25分

会場：東京管区気象台会議室(気象庁8階)

出席者：廣田，古川，岩崎，木田，近藤，住，多田，  
田中，新野，板東，藤部，以上11名。

その他の出席者：島村，渡辺(事務局)

### 議事

1. 第33期第7回常任理事会議事録の確認

2. 各委員会からの報告

庶務…転載許可

- 1) 佐藤典人氏より，気象集誌第82巻 p. 711-724の英文要旨の「Japanese Progress in Climatology」への転載。

・後援名義等使用依頼受け付け

名称：雷サミットIV—自然を活かした市民の学び—

- 1) 主催：雷文化都市構築推進委員会
- 2) 期日：2005年3月12日(土)
- 3) 場所：慶應義塾大学鶴岡タウンキャンパス(山形県鶴岡市馬場町14-1)
- 4) 名義：後援

名称：第11回大気化学討論会

- 1) 主催：大気化学研究会
- 2) 期日：2005年6月15日(水)～17日(金)
- 3) 場所：三井ガーデンホテル(奈良市三条本町8-1)
- 4) 名義：協賛

名称：第22回エアロゾル科学・技術研究討論会

- 1) 主催：第22回エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会
- 2) 期日：2005年7月28日(木)～30日(土)
- 3) 大阪府立大学学術交流会館(堺市学園町1-1)
- 4) 名義：共催

名称：可視化情報学会全国講演会(新潟2005)

- 1) 主催：(社)可視化情報学会
- 2) 期日：2005年10月31日(月)～11月1日(火)
- 3) 新潟コンベンションセンター(新潟市万代島6-1)
- 4) 名義：協賛

・会費未納者へ再請求書，団体会員へ“気象研究ノート”第207号の請求書，気象官署へ2004年度下半期の請求書を発送した。

・国立情報学研究所より“新たな論文提供サービスについて”の資料を受領した。(詳細は当議事録の7(1)を参照)

・2005年度奨励賞に5件の推薦があった。

・平成16年度東レ科学技術賞の決定通知を受領した。当学会からの推薦者は該当なし。

・平成17年度島津賞，同研究開発助成の推薦依頼文書を受領した。

会計…2005年2月分の収支報告。

天気…Vol. 52 No. 3(2005年3月号)の掲載記事と，Vol. 52 No. 4(2005年4月号)掲載予定記事の報告。

気象集誌…3月4日(金)の編集委員会で第83巻3号の内容について検討した。次回に報告する。SOLA編集…掲載した論文へのアクセス数が1月は5,000件近く，2月も4,000件近くに達し，順調な滑り出しとなった。

・一層の広報のためパンフレットを作成した。“気象集誌”に折り込むと共に配付も行う。

・現在，掲載のみJ-STAGEを利用しているが，今後，投稿段階からの利用を検討中。

講演企画…2005年度春季大会の発表件数は474件で，昨年の秋季大会より50件ほど少ない。

総合計画…(財)気象業務支援センターが実施している気象カレッジのカリキュラム検討委員会の2回目が3月17日(木)に行われる。第1回目の検討内容と合わせ，次回に報告する。

・気象カレッジの次期の受講生募集から入学試験を課すことを検討している。

国際学術…2005年度春季大会前の日中韓合同シンポジウムの詳細をアナウンスする。

3. 会員の加入・退会

新入会員11，退会15を承認。3月4日現在，会員数4,174名。通常会員数は現在807名。

4. 2005年度学会賞，藤原賞の理事投票結果について全理事による投票の結果，学会賞1件，1人，藤原賞2件，2人の候補者を受賞者と決定した。

5. 日本地球惑星科学連合設立準備委員会委員長から

の申し入れについて

連合規約案の合意を受け、連合への正式な加盟及び人材の提供・登録についての要請があった。当学会からは“大会運営委員会”に津田理事を推薦している(第33期第7回常任理事会議事録を参照)。加えて、“教育問題担当委員会”に教育と普及委員会の古川理事を登録すると共に、連合との連絡窓口となる委員には、設立準備委員会から引き続き近藤理事を登録することとした。これまでの経緯を“天気”3月号に掲載予定。

#### 6. 第3回理事会の議題について

各担当理事から寄せられた資料を確認した。

#### 7. その他

##### (1) 国立情報学研究所の新たな論文提供サービスについて

標記について、ユーザ制限の撤廃や検索対象の拡大、データ形式のPDF化(従来はTIFF)など、平成18年度までに移行予定の新サービスに関する連絡があった。論文の著作権や掲載コンテンツの所有権の帰属などを改めて確認すると共に、掲載条件についても再検討することとした。

##### (2) 理事の辞退について

異動などに伴う理事の辞退および後任の補充・推薦などへの対応について検討した。

## 第33期第3回理事会議事録

日時：2005年3月7日(月)13時10分～14時50分

会場：東京管区気象台会議室(気象庁8階)

出席者：廣田、古川、伊藤、岩崎、菊池、木田、栗原、近藤、住、多田、田中、坪田、中村(健)、新野、板東、藤部、宮原、以上17名。

書面参加：山崎、中澤、三上、中村(和)、里村、藤村、磯部、米谷、以上8名

その他の出席者：島村、渡辺(事務局)

### 議事

#### 1. 125周年記念行事準備委員会の発足について

準備委員会の構成及び発足が了承された。各支部をはじめ一般会員からの意見・要望を可能な限り取り入れるという方針が説明され、支部の理事に対し意見を汲み上げるよう要請があった。また、2005年度春季大会における理事長挨拶の中で記念行事について言及し、広く会員に趣旨を周知するよう努力することも説明された。

#### 2. 2004年度事業報告、2005年度事業計画(案)及び2005年度予算(案)について

標記の案を検討した。詳細を今月中に確定させる。また、事業計画や予算の内容について概要説明を付けることを検討する。

#### 3. 大会交付金及び支部交付金の見直しについて

大会交付金及び支部交付金の増額が了承された。2005年度春季大会の総会で、予算計画と合わせて説明する。また、各支部に対し、独自の財源による活動の活性化に向けた努力も要請された。

#### 4. 大会運営の見直しについて

講演申込受付の外注オンライン化及び大会参加費と予稿集の値上げが了承された。2006年度春季大会から実施する。

#### 5. 細則の一部改訂について

出版物の各編集委員会の委員長について、理事に限らず適任者が就くことができるようにする改訂案が了承された。“天気”4月号に提案趣旨を掲載すると共に2005年度春季大会の総会議題として提出する。

#### 6. その他

##### (1) 理事の辞退について

山内 恭理事(全国区)から健康上の理由で理事を辞退したいとの申し出があり、承認された。これに伴い常任理事の補充を行う必要があることを確認し、三上正男理事(全国区)に常任理事をお願いすることとした。また、異動などに伴う理事の辞退および後任の補充・推薦などへの対応について検討した。

##### (2) 2007年の米国気象学会レーダー気象会議の日本招致の提案について

豪ケアンズでの開催に決定したことが、中村(健)理事から報告された。

平成17年4月11日

社団法人日本気象学会

議長 多田英夫

署名人 板東恭子

署名人 古川武彦